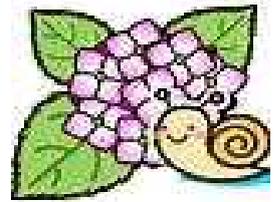


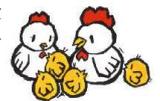
# でんでんむし



## さあ、師走！！



12月、師走となりました。カレンダーもあと残すところ1枚となり、1年間が過ぎ去る早さを痛感しております。さて、今年(2017年)の干支は、「丁酉(ひのととり・ていゆう)」。丁酉の”丁(ひのと)”の意味としては、「安定する」という意味がありました。また、「酉(とり)」は、「酒」に関する時に用いられ、収穫した作物から酒を作る、また収穫できる状態である、という意味から「実る」という意味だったようです。丁の「安定する」、酉の「実る」という意味が合わさると、すくすくと成長して収穫を迎える年だったと思います。みなさんにとっては、この一年、いかがだったでしょうか。



子育て支援センター“でんでんむし”は4月からの開設でしたが、利用者も5000名を超え、みなさんに支えられ、12月を迎えることができました。まさに実りある年だったと思います。これからも利用者みなさまに支えられ、みなさまのお役に立てるよう成長し、子どもたちをしっかりと育てていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

### ～子育てワンポイントアドバイス～

～ 下の子の誕生 ～



大きくなったママのお腹を見ながら、「赤ちゃんいつ生まれるの、生まれたらママのお手伝いするね。」などといっていたのに…、いざ下の子が生まれて、「オギャーオギャー」と泣き、ママの注意がそちらに向いてしまうと、上の子どもは戸惑ってしまいます。

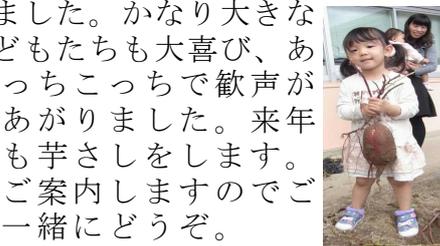
「こんなじゃなかった…」と寂しい気持ちから、今まで一人で食事ができていたのに「食べさせて。」とねだったり、「ママと一緒に寝る。」といってきたり、下の子へのいじわるがみられることもあります。短い時間でもいいですから上の子どもを抱いてあげて、寂しい気持ちや、嫉妬心をわかってあげて、ママやパパ、家族の愛情が上の子どもにも向けられていることを感じとらせてください。

## ～ 子育て支援センター「でんでんむし」の11月のイベントから ～



### いもほり 1～4日

11月1日から4日にかけて、5月に植えた芋(紅あずま、あんのう、金時)の収穫を行いました。かなり大きなお芋がたくさんとれました。子どもたちも大喜び、あっちこっちで歓声があがりました。来年も芋さしをします。ご案内しますので一緒にどうぞ。

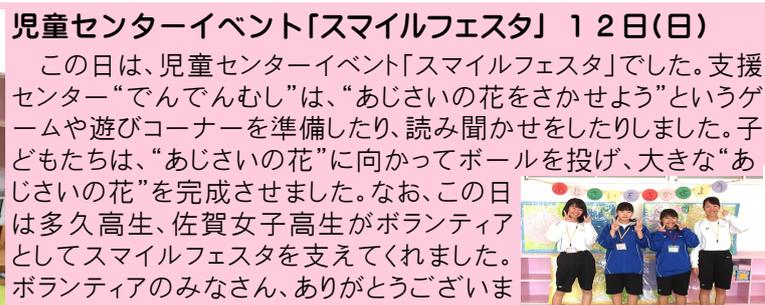


### 児童センターイベント「スマイルフェスタ」12日(日)

この日は、児童センターイベント「スマイルフェスタ」でした。支援センター“でんでんむし”は、“あじさいの花をさかせよう”というゲームや遊びコーナーを準備したり、読み聞かせをしたりしました。子どもたちは、“あじさいの花”に向かってボールを投げ、大きな“あじさいの花”を完成させました。なお、この日は多久高生、佐賀女子高生がボランティアとしてスマイルフェスタを支えてくれました。ボランティアのみなさん、ありがとうございます。



安藤先生、吉岡先生による読み聞かせ

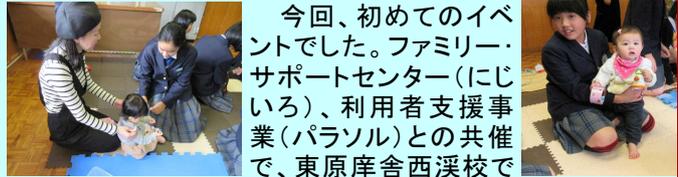


ボランティアのみなさん(佐賀女子高生です)



“あじさいの花をさかせよう”コーナー

### 第1回「赤ちゃん登校日」14日(火)



今回、初めてのイベントでした。ファミリー・サポートセンター(にじいろ)、利用者支援事業(パラソル)との共催で、東原産舎西溪校で

行いました。中学生のみなさんとのふれあいを楽しんだり、参加者のみなさんで、子育てのことなど、語り合ったりできました。



生徒のみなさんもお母さん方と自分の将来の仕事や子育てについて お話ができ、嬉しそうでした。



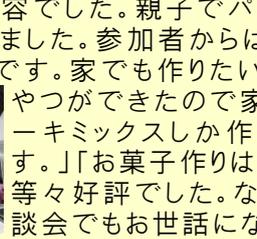
### 第2回「赤ちゃん広場」 16日(木)

今回は、前回要望のあった「保育園、認定こども園、病児保育と休日保育」についてのお話でした。終わった後、みなでお茶会をしました。ファミリー・サポートセンター(にじいろ)、利用者支援事業(パラソル)との共催で行いました。



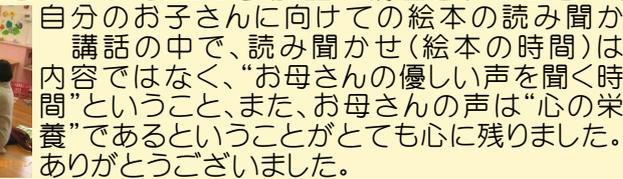
### 「子育てイベント」“でんでんクッキング” 17日(金)

今回は、佐賀女子短期大学の小島菜実絵先生をお迎えし「親子でいっしょにパンケーキを作ろう」という内容でした。親子でパンケーキを焼き、デコレーションを楽しむことができました。参加者からは、「ふわふわのカップケーキでとてもおいしかったです。家でも作りたいです。」「手軽に子どもが食べられるおやつができたので家でも実践してみます。」「いつもホットケーキミックスしか作らないので作り方を知れてよかったです。」「お菓子作りは繊細ですね。色々と勉強になりました。」等々好評でした。なお、小島先生には、21日(火)の食育相談会でもお世話になりました。ありがとうございました。



### 「子育て講話」 22日(水)

佐賀女子短期大学子ども未来学科の山田久三江先生を講師としてお迎えし、「子どもの心を声で包んであげましょう」という内容でお話をいただきました。今回は参加型の講座ということで、参加された方はご自分のお子さんに向けての絵本の読み聞かせもありました。講話の中で、読み聞かせ(絵本の時間)は内容ではなく、“お母さんの優しい声を聞く時間”ということ、また、お母さんの声は“心の栄養”であるということがとても心に残りました。ありがとうございました。



### 佐賀女子短期大学の学生さんが来ました！ 11月29日(水)

子ども未来学科の1年生が、手作りのおもちゃや離乳食のレシピを準備し、子育て支援センターへ体験に来ました。子どもたちと一緒に歌を歌ったり、手遊びをしたり、おもちゃで遊んだり楽しいひとときを過ごすことができました。将来は小学校の先生、幼稚園の先生、保育の先生を目指しています。すばらしい学生さんばかりでした。ぜひ将来の夢を叶えてほしいと思います。離乳食のレシピはまだあります。よかったらどうぞ。



子どもたちと一緒に歌を歌ったり、手遊びをしたり、おもちゃで遊んだり楽しいひとときを過ごすことができました。将来は小学校の先生、幼稚園の先生、保育の先生を目指しています。すばらしい学生さんばかりでした。ぜひ将来の夢を叶えてほしいと思います。離乳食のレシピはまだあります。よかったらどうぞ。



### 「でんでんこども図書コーナー」



佐賀県(県民環境部学び課)の「子どもの居場所の図書コーナー充実支援事業」を通し、新書を50冊いただきました。蔵書が充実しました。ぜひ活用ください。



7日 10:30～「ママカフェ」  
12日 14:30～「食育相談会」  
・講師:佐賀女子短期大学 専任講師 小島菜実絵先生  
15日 10:30～「子育て講話」  
・演題:子どもの個性に合わせた子育て  
・講師:佐賀女子短期大学 専任講師 菅原航平先生  
19日 10:30～「お誕生日おめでとう」  
※全ての講座、イベントで託児あります。  
☆連絡先 多々市児童センター内「子育て支援センター」☆  
[Tel 0952-37-1117](みんな・いっしょに・いいな)

☆年末年始のお休みのお知らせ☆ 12月29日～1月3日までは閉館します。開館は1月4日からです。